



No.386
2026年 4月17日

江東区労連 東 ニュース

江東区労働組合総連合
〒135-0011 江東区扇橋 1-12-20
江東教育会館内
Tel.03-5606-5285 Fax03-3649-0131

ペンライト片手にデモする仲間 (26/2/27)



「消費税減税こそが、本当の意味で物価対策になる」と発言、続いて自交総連日の丸自交労組の高橋委員長からは「ライドシェアは一種免許でお客さんに乗せる、これでは安心・安全が担保できない。自交総連は毎月ライドシェア反対の宣伝をしている。ぜひ皆さんと安心・安全を守るために頑張りたい」と決意表明しました。

区民要求実現江東大運動実行委員会(事務局・江東区労連)は2月27日、都立猿江公園で「2・27怒りの江東区民集会」を開催し、15団体約150名が参加しました。開会にあたり、主催者を代表して江東区社会保障推進協議会副会長で社会福祉法人のびのび福祉会理事長の青柳さんがあ

いさつ。「障害者が安心して暮らせる社会をつくろう」と述べました。続いて日本共産党江東区議の正保さんが「戦争する国づくりを進める高市政権の憲法9条改憲をストップさせよう」とあいさつしました。

集会は2団体から決意表明。江東民商の石坂副会長は、

26年国民春闘

憲法9条守れ・戦争反対!
大幅賃上げで暮らし・雇用守ろう
2・27怒りの江東区民パレード



永代通りを行進する仲間 (26/3/19)

江東区労連と全印総連中央地区協議会は3月19日、木場公園で「2026国民春闘勝利木場昼デモ」を行い、約30人が参加しました。

この行動は1990年から木場地域の印刷の労働組合と地域の労働組合が共同で始めたもの。東日本大震災時に一度中止したことのをのぞき、今

江東区労連と全印総連の組合が復活した。印刷の春闘は全体として厳しい。原材料費の高騰と価格転嫁ができていく状況があるから。しかし紙媒体はなくなるので、頑張りたい。決意をのべました。江東区労連の仲間は「全体としては昨年以上の回答があり、金属関係では1万円を超えた賃上げ回答があるが、ケア労働者は定昇のみというところが多い」と報告しました。デモは木場公園からギャザリア横を通り、古石場3丁目公園まで。昼休みなので、行き交う人の注目も集めました。

26国民春闘勝利 賃上げ訴え木場で昼デモ

集会は最後に決議案を新婦人江東支部の加藤さんが読み上げ全体の拍手で採択。亀戸まで横断幕やペンライト、要求プラスターを掲げてデモ行進しました。

江東区労連からのお知らせ

■江東区労連働くルールを学ぶ・労働相談員養成講座

- 日時…4月24日(金) 19:00~
- 会場…江東区文化センター3F 第3研修室
- 講師…原田仁希さん(公共一般書記長)

■第97回中央メーデー

- 日時…5月1日(金) 10:00 開会
- 会場…代々木公園B地区サッカー場
- デモ…11:20 出発

■江東区労連第9次対話と共同労組訪問

- 日時…5月11日(月) 13:00 集合
- 場所…江東区職労事務所
- 内容…区内の労働組合を訪問します。

■江東区労連第36回定期大会

- 日時…5月31日(日) 12:30 受付
13:00 開会~17:00 閉会
- 会場…東京土建江東支部会館大会議室
- 議題…25年度活動総括、決算
26年度運動方針、予算
26年度役員選出

青年部お花見交流会 職種超えて交流!



お花見のあと、BBQ大会で盛り上がる(26/3/29)

【青年部発】江東区労連青年部は3月29日、お花見飲食交流会を開催しました。6団体・個人など総勢20名が参加しました。午前中は猿江公園でお花見を開催。公園に到着した時は既に花見の観光客で賑わっていました。各自公園内に咲いている満開の桜を満喫しました。

昼に参加したみんなで買い出しをして、午後炭火ホルモン屋上で飲食交流会(バーベキュー)をしました。飲食交流会では、全印総連の建吉さん、武田さんが中心となってくれました。お花見から飲食交流会まで終始会話が途切れることなく、トラブル等も起きずに無事終えることができました。

税金は暮らしに使え!

3・13重税反対江東区民集会



「消費税減税・インボイス制度を廃止、大増税を許さず、営業と暮らしを守ろう」を掲げて今年も反対江東区民集会が3月13日、江東区総合区民センターで開催され、6団体約80名が参加しました。

大江弁護士は「高市政権になり、憲法9条改悪の危険が高まっている、また世界に目を移すと、トランプによるイラン攻撃で国家元首を殺害する」という国際法違反の暴挙を高市首相は批判もしない。こうした危険な動きを跳ね返そう」と訴えました。

東京地評東部ブロック(江東区労連など7区労連)は3月12日、「26国民春闘勝利東部地域決起集会」を開催し、7地域・単産などから70人が参加しました。講師に全労連副議長の後藤さんを招いてミニ学習。久後さんは「要求前進のチャンスはある。そのためには対話と学び合いでたまたま組合のバージョンアップが必要だ」と述べました。続いて6つの組合から春闘のとりくみの報告がありました。JMIUはストライキを決行して参加、16000円を超える回答を勝ち取ったと報告。一方医療関係ではベアなし定算のみ。看護師不足で苦勞していると言及しました。最後に佐藤荒川区労連議長の団結がんばろうで閉会しました。



労働相談の 窓口から

いことから、労働時間を短時間(5時間)にしてその分は時給制。それと歩合(歩率は15%に下げる)との合計を賃金にしたいとの事。組合に加入した仲間はそのやり方だと約3割以上減るとして異議を唱えた。これまで2回の交渉を行い、会社側も一定程度改善の方向を示しているが、妥結に至っていない。これからも交渉は続く。

★新たな労働相談
試用期間満了後の解雇(民主団体紹介、女性・正規)

システム開発をする会社。入社して半年近い1月に能力不足や知識不足、ホウレンソウの欠如等を理由に当初は退職勧奨され、一度相談に来たが、その時は組合に加入せず自分で対応するとしていた。

ところが、2月初めに2月末で解雇を通告された。今回は組合に加入して団体交渉を申し入れた。現在日程調整中。

江東区労連は2月20日、区内2駅で組織化宣伝行動を行い、2労組17人が参加してホットライン630部を配布しました。

◆ 対話と共同区内労組訪問
江東区労連は3月に2回、区内の50労組を訪問しました(詳細は次号予定)。

トピックス

■第245回憲法9条守ろうの9の日宣伝行動

9の日宣伝が3月9日に3駅に3団体23人が参加してチラシ730部を配布しました。

◆ 江東区労連第9次組織化宣伝行動

◆ 対話と共同区内労組訪問
江東区労連は3月に2回、区内の50労組を訪問しました(詳細は次号予定)。